

～観光庁・誘客多角化事業での新たな日本の観光地域づくりの成果～

「医療機関×DMO」で感染症対策、経済活動を両立

新潟・妙高から次世代型観光を発信

世界的にまん延している「徹底した感染症防止」の新たなスタンダードによる「経済活動」の両立が、世界経済が低迷する中、観光産業を基軸とする新潟県が掲げている。その中でも、本市と各観光事業者が連携して実施している「妙高モデル」は、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。また、コロナ禍による「観光需要」の減少は、観光産業に深刻な影響を及ぼしている。この状況を打開するために、新潟県は「観光庁」の支援を受け、妙高市の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発した。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。



妙高市長 入村 明氏

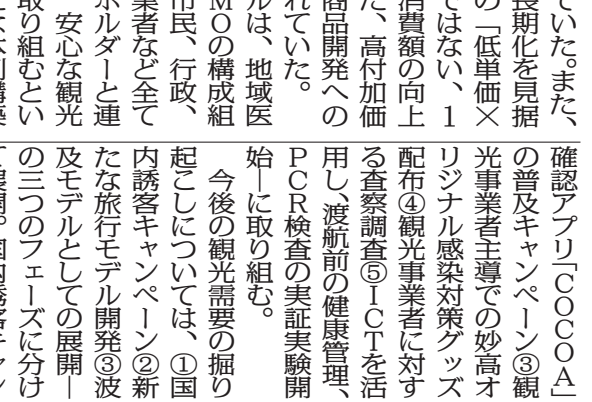
「妙高モデル」を日本の観光地のスタンダードに。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

観光庁は、訪日外国人旅行者6千万人を見据え、より幅広い国や地域から来訪する観光客を受け入れる基盤整備を行っている。昨年秋からは観光イベント、観光資源をより安全で集客力が高いものへと磨き上げるため、誘客多角化のための魅力的な滞在コンテンツを「実証事業」を実施している。事業の中では、地域医療機関とDMOが連携し、感染症対策と経済活動を両立させる動きとして新潟・妙高で次世代型観光「妙高モデル」の構築が進められている。日本の新しい観光地域づくりのモデルともなり得る「妙高モデル」の取り組みを紹介する。

「妙高モデル」を日本の観光地のスタンダードに

また、コロナ禍による「観光需要」の減少は、観光産業に深刻な影響を及ぼしている。この状況を打開するために、新潟県は「観光庁」の支援を受け、妙高市の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発した。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

次世代型観光「妙高モデル」スキーム



感染症対策、経済活動を両立

新潟県妙高市は、観光地としての新たな「妙高モデル」の確立を目指す。妙高市では、「市民の安全が第一優先」でありながら、観光が主産業であることから、市民の生活を守りながら観光産業の活性化を図る。観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

「妙高モデル」の構築には、観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

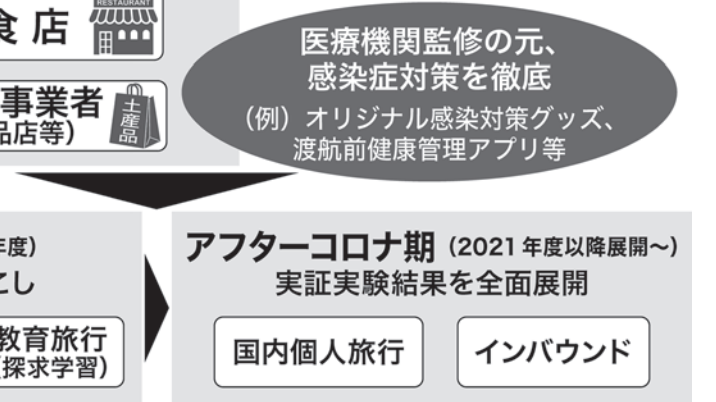
環境整備をはじめ 需要発掘を一貫

妙高モデルの構築には、観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

「妙高モデル」を日本の観光地のスタンダードに

また、コロナ禍による「観光需要」の減少は、観光産業に深刻な影響を及ぼしている。この状況を打開するために、新潟県は「観光庁」の支援を受け、妙高市の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発した。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

次世代型観光「妙高モデル」スキーム



縦割り行政をなくし、横串で展開

妙高市感染防止対策特別プロジェクト発足。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

「妙高モデル」の構築には、観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

クアオルト(健康保養地)による健康増進、免疫力向上需要の開拓

妙高市では、市内に推進している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。



観光庁 参事官(観光感染対策外客受入担当) 片山 敏宏氏

観光庁が実施している「G-TOTAL」事業は、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

観光庁が考える新たな観光地づくり

2020年10月以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大以降、国内からの観光需要は大幅に減少している。観光産業は深刻な影響を及ぼしている。この状況を打開するために、新潟県は「観光庁」の支援を受け、妙高市の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発した。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

アフターコロナを見据えた旅マエ、旅アの健康管理システム構築



観光庁の誘客多角化に向けた取り組み。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

SDGsに沿った新たな教育旅行モデル 安全、安心な「探究学習」の確立

文科省はこのほど、習のプログラムを構築し、全国の小、中、高、大学、専門学校、職業訓練校などに展開する。妙高市では、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

クアオルト(健康保養地)による健康増進、免疫力向上需要の開拓

妙高市では、市内に推進している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

妙高型ワーケーションプログラムの推進

アパレルの荷台で仕事などができるモバイルワークスペースを展開。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。このモデルは、感染症対策と経済活動を両立させることを目指している。妙高市は、市内の観光事業者と連携して「妙高モデル」を開発し、国内から地域内への観光需要を喚起する重要な役割を果たしている。

受け入れ環境整備

観光需要発掘施策